土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　主要地方道呉環状線　災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 掘削・掘削のり面

ボーリング名	H30-Br-16	**調査位置**	広島県呉市焼山町地先			**北緯**	34° 17′ 51.07″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2019年 6月 27日 ～ 2019年 7月 5日	**東経**	132° 32′ 20.53″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 175.11m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	
総削孔長	18.00m							**エンジン**	YANMAR製 NFD-12	**ポンプ**	BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				砂礫		褐				0.2mまで草根等を含む砂状である。 0.2m以深，φ1～5cmの花崗岩角礫を多く含み，基質は中～細砂のマサ土。	
2	172.61	2.50									
3	171.51	3.60		玉石混じり砂礫		褐／灰				長さ5～20cmの玉石を多く含み，基質は粗砂～細礫。	
4						褐				コアはマサ状であり，指圧にて砕け砂状～礫状となる。 全般的に少量の湧水があり，所々で全漏水する。 6.00～6.25間で転石状に残留する。コアは指圧では砕けにくい。	07/01 水抜
5											
6						灰白					
7						褐				マサ状であるが，風化礫状が多く見られる。コアは指圧では砕けにくい。	07/05 7.22
8											
9										コアは指圧では砕けないが，ハンマーで容易に砕ける。	
10				花崗岩		褐灰				コアは短柱状～柱状となる。最長コア2.5cm。亀裂面は酸化され褐色となる。	
11											
12										コアは5～20cmの柱状で採取される。亀裂面は酸化され褐色となる。 岩質は軟らかいが，下部に伴い硬くなる。	
13											
14											
15											
16											
17											
18	157.11	18.00									
19											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
24	1.15	7	8	9	24/300		
	1.45						
46	2.15	12	17	17	46/300		
	2.45	50			50/0		
	3.00	0					
	3.00						
71	4.15	21	26	3	50/210	210	
	4.36			10			
115	5.15	38	12		50/130	130	
	5.28		30				
750	6.00	50			50/20	20	
	6.02	20					
250	7.10	50			50/60	60	
	7.16	60					
375	8.00	50			50/40	40	
	8.04	40					
	9.00	50			50/0		
	9.00	0					

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				6/27
				6/28
				7/1
				7/2
				7/3
				7/5